

科目番号	科目名		英語名		
HE35031	医学検査学		Clinical Laboratory Science		
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
1年	計2単位	春学期C	水曜日	3,4時限	4B115
担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）					
山内 一由（4B棟408・3456・在室時）					
学習目標					
血液をはじめとする体液、とくに尿・糞便等に含まれる種々の成分を分析するための理論と方法を習得し、診断の糸口となるスクリーニング検査法について理解を深める。					
使用言語（ <input checked="" type="checkbox"/> してください）： <input checked="" type="checkbox"/> 日本語・ <input type="checkbox"/> 英語・ <input type="checkbox"/> バイリンガル					
	日程	担当教員	授業概要		
1	7/4	山内	尿検査3：試験紙法と化学検査1		
2	7/4	山内	尿検査4：試験紙法と化学検査2		
3	7/11	山内	尿検査5：尿沈渣1		
4	7/11	山内	尿検査6：尿沈渣2		
5	7/18	山内	糞便検査		
6	7/18	山内	喀痰、脳脊髄液検査ほか		
7	7/25	山内	精度管理と検査情報の判断基準 ①		
8	7/25	山内	精度管理と検査情報の判断基準 ②		
9	8/1	山内	精度管理と検査情報の判断基準 ③		
10	8/1	山内	静脈採血概論		
単位取得要件					
使用教科書・教材		臨床検査学講座／臨床検査総論（医歯薬出版）、配布及びmanaba上の資料			
成績評価		期末試験			
備考： 一般検査の講義と実習では、体液成分の変動と病態との関わりも学習することになる。そのためには、基礎医学をしっかり習得しておく必要がある。解剖学・生理学・生化学・微生物学などと一般検査との関連付けを行って欲しい。					